

第1報

社会事業史学会 第54回大会のご案内

九州の基督教慈善の歴史と 現代に繋がるスピリット

明治期に基督教禁令が解かれ、数多くの宣教師が日本にやってきました。

今大会では会員の皆様とともに、九州における宣教師の福祉実践とそれを受け継いできた者たちの歩みを辿り、そのスピリットを今日に伝える実践の意義、さらに未来を展望する場となることを期待しております。

社会事業史学会第54回大会実行委員会

1. テーマ：九州の基督教慈善の歴史と現代に繋がるスピリット
2. 日 時：2026年5月8日（金）～10日（日）
3. 会 場：熊本学園大学〔熊本市中央区大江2丁目5番1号〕



大会日程（1日目）スタディガイド：5月8日(金)

- 13:00～17:30 ハンセン病関係施設ツアー（定員30名）
国立療養所菊池恵楓園歴史資料館、およびリデル、ライト両女史記念館見学
（熊本学園大学出発 バス移動 熊本学園大学帰着）
申込締め切り 4月10日（定員に達した時点で締めきることがあります）

大会日程（2日目）：5月9日(土)

(敬称略)

9:00~10:40	若手研究者研究交流会 受付（新1号館1階）
9:30~10:40	若手研究者研究交流会
10:40~11:20	若手・ベテラン交流タイム
11:20~12:00	研究者研究交流会 ランチ・ミーティング
12:00~	大会受付開始（新1号館1階）
12:20~12:35	開会式
12:40~13:40	記念講演 小笠原嘉祐 （社会福祉法人リデルライトホーム理事長）
13:50~17:15	自由論題報告（分科会）
17:30~19:00	情報交換会

【自由論題報告】 新1号館 分科会会場

1 論題につき 40 分（報告 30 分、質疑応答 10 分）

※海外から参加者は、1 演題につき 50 分（報告 40 分、質疑応答 10 分）

13:50~15:10	自由論題報告 1~2
15:10~15:20	休憩
15:20~16:40	自由論題報告 3~4
16:45~17:15	総括討議

ミニ
シン
ポジ
ウム

14:00~14:30	報告 1
14:30~15:00	報告 2
15:00~15:30	
15:30~15:40	休憩
15:40~16:10	コメント
16:10~17:00	返答

【情報交換会】 7号館学生食堂

17:30~19:00

大会日程（3日目）：5月10日(日)

9:00~	受付開始（新1号館1階）
9:00~10:00	総会
10:10~10:45	表彰式、写真撮影
10:50~11:00	共通論題（シンポジウム）趣旨説明
11:00~11:40	共通論題（シンポジウム）課題提起、報告 1・2
11:40~12:10	休憩・軽食
12:10~12:50	共通論題（シンポジウム）報告 3・4
12:50~13:10	コメント
13:10~13:40	討議
13:40~14:00	閉会式

【共通論題報告（シンポジウム）】

テーマ：「九州におけるキリスト教関係者の福祉実践の歴史」

シンポジスト：赤岩 保博〔社会福祉法人南山手会マリア園 園長〕

秋山 大路〔リデル、ライト両女史記念館 館長〕

潮谷 有二〔社会福祉法人慈愛園 理事長〕

佐竹 要平〔日本社会事業大学通信教育科〕

コーディネーター：杉山 博昭〔ノートルダム清心女子大学〕

参加申込のご案内

	区分	事前申込	大会当日
大会参加費	名誉会員	無料	
	会員	5,000 円	7,000 円
	非会員	6,000 円	8,000 円
	大学院生・学部生 (会員・非会員問わず)	2,000 円	3,000 円
情報交換会	—	5,000 円	不可
昼食軽食	5月10日(日)のみ	800 円	不可
スタディガイドガイド	5月8日(金)	3,000 円	不可

※「大学院生」および「学部生」は、大会参加受付で学生証の提示が必要です。

■ 参加申込・参加費等の支払い 事前申込締切 4月10日(金) まで

- ・学会ホームページに「参加申込フォーム」を2026年3月中旬に開設いたします。
- ・参加申込フォームに必要事項を記載し登録してください。登録後、受付完了メールを受信できたことをご確認ください。メールが届かない場合は、メールアドレスの誤記入の可能性があります。
- ・入金が4月10日(金)までにない場合は、大会当日参加の金額をお支払いいただきます。

《事前申込・参加費支払いのお願い》

本学会は例年「当日参加申込」が多いため、大会開催校は参加人数の見込みができず、準備に大変苦労しております。

事前申込・参加費支払いへの皆様のご協力をお願いいたします。

■ 発表者(自由報告・若手研究者研究交流会)の事前申し込み

- ・研究発表者は必ず4月10日(金)までに事前申し込みを行い参加費等をお支払い下さい。
- ・入金が4月10日までにない場合は、大会当日参加の金額をお支払いいただきます。

■ 昼食について

	弁当手配	学食営業
5月9日(土)	なし	なし
5月10日(日)	あり	なし

■ 合理的配慮についてのご要望は、3月末までに大会実行委員会にご相談ください。

■ 第54回大会報告要旨・論文集につきましては、冊子(紙媒体)は作成せず、PDFでの期間限定の公開とさせていただきます。

研究発表申込要領（自由論題報告・若手研究者研究交流会）

◇ 自由論題報告〔5月9日(土)〕

■ 研究発表申込資格

自由論題報告に申込みできるのは、2026年1月現在、社会事業史学会の会員として理事会で承認されている方のみです。共同報告者がいる場合は、すべての共同研究者が会員であることが必要です。また、社会事業史学会研究倫理指針の遵守をお願いいたします。

■ 研究発表申込手順

① 報告原稿の作成・発表申込

「フルペーパーの報告原稿」（作成要領をご参照ください）を、2026年3月18日（水）までにメールにて送付してください。期日を過ぎたものは受け付けません。提出後の原稿の提出後の原稿の差し替えは認められません。要旨の提出は不要です。

報告原稿を送付される際には、以下の事項をメールに記載してください。

<メール記載事項>

- ・氏名（ふりがな）
- ・身分（共同報告者を含めて全員が会員であることを確認してください）
- ・所属先（大学院生の場合は、院生であることを記載）
- ・連絡先住所・電話番号
- ・パワーポイント使用の有無

送付先：md-nishizaki@kumagaku.ac.jp（大会事務局 西崎）

② 報告原稿の修正と発表採用の可否

報告原稿に不備（例：作成要領に基づいていない、研究倫理指針を遵守していない、フルペーパーとして内容が不十分である等）があると大会実行委員会が判断した場合には、不採用、あるいは修正を求めることがあります。

修正や採用の可否については、2026年4月10日（金）までに連絡いたします。再修正を経ても十分な修正に至っていないと判断された場合は、不採用となる場合があります。

③ 大会参加申込

「研究発表申込」と「大会参加申込」は異なります。大会参加のための事前申込を必ず行ってください。

④ 発表時間帯の決定

2026年4月27日（月）以降に学会ホームページ上で、発表順等を公表いたします。発表時間帯の指定や変更はできません。

⑤ 当日の配布資料

発表者で資料を配布される方は、50部程度（印刷部数の判断はお任せします）を当日持参してください。大会事務局では、印刷・コピー業務には対応できません。

◇ 若手研究者研究交流会での報告〔5月9日(土)〕

本会は若手研究者相互の自立的な研究環境の醸成に資するとともに、歴史研究の人材養成への一助とすることを目的として開催するもので、研究者として若手という意味で年齢は問いません。完成した研究成果を発表する学会発表とは異なり、修士論文や博士論文の構想報告、中間報告、執筆中の論文の経過報告など完成前の研究の報告に対して、参加する若手研究者同士での議論や、先輩の研究者からの助言を通して、質の高い研究の完成を目指そうとするものです。

なお、この若手研究者研究交流会には、本学会の会員でなくとも社会福祉の歴史研究に取り組む大学院生及びそれに準ずる方が参加・発表できます。みなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

① 発表申込

「報告要旨」（研究テーマと概要を記したもの。A4判1枚 800～1200字程度。様式自由）を、2026年3月18日(水)までにメールにて送付してください。期日を過ぎたものは受け付けません。報告要旨を送付される際には、以下の事項をメールに記載してください。

＜メール記載事項＞

- ・氏名（ふりがな）
- ・身分（会員・非会員のいずれか）
- ・所属先（大学院生の場合は、院生であることを記載）
- ・連絡先住所・電話番号
- ・パワーポイント使用の有無

送付先：md-nishizaki@kumagaku.ac.jp（大会事務局 西崎）

② 発表採用の可否

申込多数の場合は、実行委員会及び担当理事にて検討の上、報告者を絞る場合があります。採用の可否については、2026年4月10日(金)までに連絡いたします。

本会の報告者は2～3名を予定しており、報告数により一人あたりの持ち時間が変動します（2人の場合は、一人あたり35分とし、報告20分と質疑応答15分の配分）。採用決定時にお知らせいたします。

③ 他の留意点等は「自由論題報告」と同様です。

- ① 原稿は、MS ワード形式で保存してください。
- ② 字数は、8,000 字以上、10,000 字以内です。フルペーパーは、研究の内容について記載し、資料や図表等が必要な場合は、文末に資料として添付して下さい（文末資料は、字数制限には含めません）。1 ページの基本は、43 字×38 行です。
- ③ 用紙サイズ・枚数は、1 発表につき、A4 判 8 ページの横書きです（文末資料は含めず）。
- ④ 余白は上下左右、各 25mm あげてください。

- ① 「主題」「副題」、発表者全員の氏名・所属（連名の場合は、主発表者に○を付けてください）、キーワード 3 つを明記してください。
- ② 社会事業史学会研究倫理指針を遵守し、事例等の記述では、関係者の承諾等、研究倫理の点から個人情報の取り扱いに十分に留意してください。

[illegible]

会場へのアクセス

*詳細は熊本学園大学ホームページをご確認ください。
<https://www.kumagaku.ac.jp/daigaku/map/access>



住 所：〒862-8680（地図で探す場合には 862-0971）熊本市中央区大江2丁目5番1号

【熊本空港より】

車利用 約30分 空港バス利用 約30分 ◎バス停「味噌天神」下車 徒歩約15分

【熊本都市バス利用】15のりば 約20分

- ◎ 子飼渡瀬線（こかいわたるぜせん）バス停「学園大前」下車
- ◎ 大江城西線（おおえじょうせいせん）バス停「学園大前」下車
- ◎ 渡鹿長嶺線（とろくながみねせん）バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分
- ◎ 東西線（とうざいせん）バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分 ※2021年4月1日より路線が変更となりました

【産交バス利用】15のりば 約20分

- ◎ 熊本整形外科・託麻原本通經由 約20分 → バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分
- ◎ 子飼橋・託麻原本通經由 約20分 → バス停「大江渡鹿」下車 徒歩約5分

【JR 豊肥本線】水前寺駅北口より徒歩10分

※ 駐車場に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用下さい。

■ 本大会では宿泊施設の手配は行いません。参加者は各自で宿泊予約してください。

大会組織

社会事業史学会第54回大会実行委員会

大会長：林 裕（熊本学園大学 学長）
実行委員長：西崎 緑（熊本学園大学社会福祉学部・学会理事）
事務局長：岡部 造史（熊本学園大学社会福祉学部）
学会役員：金子 光一（東洋大学・学会会長）
宇都宮みのり（愛知県立大学・学会事務局長）
今井 小の実（関西学院大学・学会理事）
杉山 博昭（ノートルダム清心女子大学・学会理事）
元村 智明（東北福祉大学・学会理事 大会担当）
野口 友紀子（武蔵野大学・学会理事）
石川 衣紀（長崎大学・学会理事）
石井 智也（兵庫教育大学・学会監事）
能田 昂（秋田大学・学会監事）

【お問い合わせ先】

■大会に関すること

熊本学園大学 西崎研究室 md-nishizaki@kumagaku.ac.jp

■学会に関すること

愛知県立大学 宇都宮研究室 utu@ews.aichi-pu.ac.jp